

広報 KASHIBA

かしば

3

2015.3.23
No.573

特集

みんなで心の杖になる

—認知症を知り、私たちにできること—

4月1日(水)から本格運行開始

デマンド交通



本格運行に伴い、
予約をする際の電話番号が変わります。
4月以降は、下記にお電話ください。

0570-06-4592

聴覚障がいのあるかたはFAX(79-8559)
で受付しています。

◆問合先 市役所生活安全課 ☎内線122



ひとの動き

—2月末日現在—

人口 78,252人(前月比-28人)
 男 37,586人(前月比-13人)
 女 40,666人(前月比-15人)
 世帯数 29,636世帯(前月比+14世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

平成24年の工業統計調査において、
産業分類別で見ると、香芝市で最も多い
事業所(従業員4人以上)は次のうちどれ
でしょう。

- ①繊維工業品
- ②プラスチック製品
- ③金属製品
- ④生産用機械器具

(答えは15ページにあります)



CONTENTS

もくじ



もくじ 2

教育委員会表彰 3

特集 4

みんなで心の杖になる
—認知症を知り、私たちにできること—

市政トピックス 8

新たに動いた商工業振興への取り組み

ふあと☆かしば 10

- かしば産業展初開催!
- 障がい児者もちつき大会
- 社会教育学級生大会
- おひなさまのつどい
- かしば女性会議設立20周年

住まう香芝 vol.24 12

だまされないで!あなたを狙う悪質商法

イキイキ!香芝っ子 14

地域をつなぐメロディー スプリングコンサート

市民ペンリレー/ パパッと簡単朝ご飯 15

市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 **4月6日(月)** 広報かしば **4月21日(火)**

平成26年度

教育委員会表彰

2月22日(日)、ふたかみ文化センターで、教育委員会表彰式を執り行いました。

文化・スポーツの各分野で活躍し、特に功績が認められた児童・生徒のみなさん、個人14名と2団体が表彰され、表彰状と記念品が贈られました。



団体の部



個人の部

文化・スポーツ 個人の部

- 村瀬 祐希 二上幼稚園年長
第74回全国教育美術展 特選
- 岡 颯士 三和小学校4年
さぶん賞2014 特別賞
- 丸山 湧輝 二上小学校6年
第45回日本少年野球選手権大会 優勝
- 白木 絢大 志都美小学校6年
日本小学生ソフトボール連盟国際親善大会
日本代表選抜チーム入り
- 松本 祐華 志都美小学校6年
平成26年度関西ジュニアテニス選手権大会
12歳以下女子ダブルス 第3位
- 島田 蒼汰 旭ヶ丘小学校5年
第31回近畿ジュニア体操競技選手権大会
男子Bクラス ゆか 第2位
- 荒本 一成 香芝中学校3年
第1回全日本UJボクシング王座決定戦
中学生男子60キロ全日本UJ 王座
- 梅谷 穂志亜 香芝東中学校3年
第41回全日本中学校陸上競技選手権大会
陸上競技400mの部 優勝
- 吉峰 丈太郎 香芝東中学校3年
2014世界少年野球大会
・日本代表選抜チーム入り
・優勝
- 福居 詩織 香芝東中学校2年
第63回近畿中学校総合体育大会
テニス 女子シングルス 第3位
- 石脇 優樹 香芝北中学校3年
第63回近畿中学校総合体育大会
卓球 男子シングルス 第1位
- 五島 実咲 香芝北中学校2年
○第37回全国JOCジュニアオリンピックク
カップ夏季水泳競技大会
女子200mバタフライ 第1位
○第54回全国中学校水泳競技大会
女子200mバタフライ 第3位
- 島田 葵 香芝北中学校2年
第63回近畿中学校総合体育大会
・体操競技 男子種目別 ゆか 第1位
・体操競技 男子種目別 鉄棒 第3位
- 羽田 媛乃 香芝北中学校2年
第63回近畿中学校総合体育大会
女子駅伝競走 第一区 区間第3位

文化・スポーツ 団体の部

- 香芝北中学校男子体操部
第63回近畿中学校総合体育大会
体操競技 男子団体総合 第3位
- ブランチ
第23回ダブルダッチホリデークラシック
優勝

家族の思い

感謝の気持ちでいっぱい

父に寄り添う 40代 女性

信じたくなかった母

「母は、父に認知症の症状がみられても、まさかそんなはずはない……と、認めることがなかなかできなかったみたいです」そう話すのは、娘の京子さん。そんな2人を見守っていたものの、父・實さんの物忘れがひどくなるにつれ、母・幸世さんのストレスが溜まっていくのが目に見えて分かったそうです。「このままでは、2人ともダメになる」そう思い、医師への受診をすすめました。

模索する日々

夫婦2人で朝から出かけたとき、道に迷って夜の8時まで10時間も車を運転し続けたのち、何とか家に帰りついたことがあります。びっくりしている京子さんを横目に、本人は次の日にはケロッと忘れていきます。また、待ち合わせ場所を間違え、6時間も同じところで待ち続けていたこともありまし

た。そんなことが重なり「何とか症状がこれ以上悪くならないようにと、いろ



んなかたと相談しながら、必死に父が自然に暮らせる環境を求めていましたね」そう振り返ります。

そして見つけた生活リズム

現在、實さんの症状は徐々に進んでいるものの、簡単な会話はできます。週3回のデイサービスを楽しみにし、そこで多くの人と接するようになり、いきいきしています。そんな實さんの姿を見て、京子さんは「父にとって、社会と関わりを持つことが大切だったんだな」と、思うそうです。そして、今の状況を次のように感じています。「母も認知症を理解し、前向きに父の介護について考え、明るい顔を取り戻しています。洗濯物取り込むの手伝ってくれたよ、一緒に買い物に行ってきたよ、そんな母の話を聞くと、2人にとって無理のない、よい生活リズムができたのかな」

「道に迷ったとき、見ず知らずの父に親切にしてくださいましたかた、様子がおかしいと教えてくださったお店のかた、病気について親身に相談に乗ってくださいましたお医者さん、たくさんのかたに支えられ父は今、元気に暮らしています」

特集

みんなで心の杖になる

— 認知症を知り、私たちにできること —

認知症になっても、住み慣れた地域ですっと暮らしたい。すべての人がこの願いを叶えることのできるまちになったら、すてきだと思いませんか。今回の特集では、それを実現するために、私たちにできることを一緒に考えていきます。

◆香芝市地域包括支援センター ☎79-0802

現状データ



本市では、平成27年において、要介護・要支援認定者のうち55.6%のかたが、日常生活に支障をきたすような認知症状をもっているとの推計をしています。

国によれば、今から10年後には、65歳以上の5人に1人、約700万人が認知症、私たちはそんな社会を生きていくことになります。

身近な問題になってきた認知症
しかし……

メディアで、テーマとして取り上げられることも多くなり、身近な問題として考えられるようになってきた認知症。

前向きな気持ちを大切に

妻に寄り添う 70代 男性

早かった発症

孝さんの妻・幸子さんは、48歳のころから物忘れが目立つようになりました。「最初は、更年期障害かな、すぐ治るやろ」と、思っていました」と、話します。

そのうち、仕事中に何度も電話をかけてきたり、小銭を使うのを嫌がったり、怒って会話にならないことも増えてきました。ついには、自宅の最寄り駅から帰ってくることができず、遠く離れた場所で発見されるといふ出来事が起こりました。

医師の診断はアルツハイマー型認知症。若いので進行も早いでしょうと言われました。

無我夢中の20年

「私が仕事ばかりしている間に、かわいそうなことになってしまったあ」孝さんは、そう思ったそうです。

「今まで苦労をかけた分、妻の力になりたい」診断を受けてから、そんな気持ちでいっぱいだったといいま

きました。

仕事をしながらの介護でつらいときもあったし、周囲の心無い一言に傷つくこともありました。そんなとき、大きな存在となったのは娘さんでした。介護制度はもちろんのこと、2人のために、いろんなサービ

「娘がいなかったら、2人で心中していたかもしれない」そんなふう

これからも妻と一緒に

幸子さんが認知症になって20年。愛しきは今も変わらない。「毎日顔を見に行くよ」にこやかにそう話します。「ほとんど意思疎通はできません。それでも、爪切り、歯磨き、マッサ



今、笑顔のわけ



しかし、どこか人ごとのように感じていたり、誤解があったり、偏見の目が残っていたり、認知症を取り巻く環境はまだまだ十分とはいえませんが。

厚生労働省は、平成24年に認知症対策の5か年計画「オレンジプラン」を作成し、平成26年11月には対策拡充のための国家戦略を提示しました。その中で言われていることは、地域全体で「気付き・見守り・支える」必要があるということです。

今回、認知症の父、妻の介護について語ってくれた2家族には、いずれも笑顔が見られました。このように笑い合えるまでには、多くの困難、多くの葛藤があつたといえます。もちろん、家族自身でもいくつもの壁を乗り越えてきました。ただ「お医者さん、ケアマネージャー、友人、ご近所さん、たまたま居合わせた人など、さまざまなお助けがあつたからこそ、ここまでこれた」2家族とも、そう話しました。

自分が認知症になったら…
家族が認知症になったら…

皆さんは、そんなことを想像したことはありますか。

認知症の問題には、きれいごとでは済まされない難しさがあります。家族だけではなく、周囲の協力が必要なのです。

みんなに 向き合ってほしい

「まずは、正しく理解することが大切」そう話すのは、在宅介護支援センターの越野さんと青木さんです。在宅介護支援センターは、高齢者の生活や介護に関する悩み・問題に対して、総合的な支援を行っています。

認知症についても、多くの相談を受けてきました。

**軽く考えてはいけない
でも、暗く考えてもいけない**

相談者の中に「おじいちゃんに物忘れが出てきた。これから何もできなくなったり、徘徊が始まったりするんですよ」と、怖がっている家族がいました。イメージが先行しているんですね。そのようなイメージを漠然と持っている人も多いと思いますが、それは違うんです。

認知症とひとくくりにしても、原因も症状も進行速度も、かなりの個人差があります。完全に治すことはできませんが、治療薬で進行を遅らせた、本人に合った生活環境を整え、周りが助けることでよい状態を維持することもできるんです。



社会福祉士 越野敦子氏
在宅介護支援センターあつがるハウス

早期発見を拒むもの…

認知症も、他の病気と同じように、早めの対応がとても大切です。

しかし、私たちのもとに相談に来られたときには、症状がかなり進んでしまっていた…ということがよくあります。家族に聞くと「人に知られたくない」「まさか父が認知症なんて思わなかった」と言います。1年、いや半年でも早く気付くことができたなら、本人にも家族にも、もっと別の生活があったかもしれない。そう思うと、いつも苦しい思いでいっぱいになります。

認知症は、誰もがなる可能性のある病気のひとつです。ですので、認知症になったからといって、恥ずかしいわけでもなく、そこで人生が終わるわけでもないのです。

偏見・誤解をなくす



見て見ぬふりをしていませんか

さらに2人は、周囲の接し方について、次のように考えます。

本人や家族に対して、私たちにできることは限られています。周囲が「理解しよう」「応援しよう」という気持ちを表すだけでも、安心できたり、心の支えになることもあります。

例えば、一人で長時間座っている人がいたら、立ち止まって様子をうかがってみる、スーパーの支払いに困っている人がいたら「あと100円玉3枚出したらいいですよ」と声を掛けてみる、ただそれだけでいいのです。本人ができない部分だけを手伝う、そうすることで本人にとって「自分ひとりで買える物ができた」という自信にもつながります。

声を掛けるには、勇気がいるかもしれませんが、その一つ一つの勇気とあたたかい気持ちで、認知症の人と家族にとって「心の杖」となっていくことと思えます。



介護支援専門員 青木由美氏
在宅介護支援センター大和園白鳳

原因や症状

どんな病気？

認知症は、病気などが原因で、脳の細胞が死んだり働きが悪くなったりして、生活する上で支障が出ている“状態のこと”をいいます。約6割が「アルツハイマー型」で、脳が萎縮する変性疾患が原因。次に多い「脳血管性型」は脳梗塞や脳出血などが原因。認知症の人には「脳機能の低下がある」ことを正しく理解しましょう。



どんな症状があるの？

大きく分けて次の2つの症状があります。
【中核症状】脳の細胞の働きが悪くなることで、直接的に起こる症状。物事が覚えられない、2つ以上のことが重なると理解できない、考えるスピードが遅くなるなど。
【行動・心理症状】人間関係や生活環境などによって引き起こされる症状。不安・無気力・妄想・幻覚などが出現します。



私たちにできること…

それは オレンジリング!



オレンジリング

認知症を正しく理解し、あたたかく見守る認知症サポーターの証。養成講座の受講後、お渡します。



認知症を正しく理解し、応援する人。そういう人を今、何と呼ぶか知っていますか。それは「認知症サポーター」です。

認知症サポーターは「養成講座」を受講すれば、年齢を問わず、誰でもなることができます。何か特別なことをするわけではありませんが、講座を受け「私は認知症サポーターなんだ」という気持ちがあるだけで、実際に認知症と思われる人に会ったとき、大きな違いとなります。

国は、サポーターを増やすことで、認知症になっても安心して暮らせる環境づくりを目指しています。全国で養成されたサポーターは平成26年12月末で580万人を突破しています。



①②小学生のみんなも認知症について学んでいます（写真は真美ヶ丘西小学校での様子） ③企業向けにも講座を開催。実例をもとに「こんなときどう対応すべきか」を班に分かれて考えます（写真はりそな銀行香芝支店での様子）

本市でも養成講座を実施し、1,063人のサポーターが誕生しています。昨年は、子どもたちも受講しました。保護者から「家に帰ってくるなり、真剣に話してくれました。やさしくしなければという気持ちが生まれたようです」などの声が寄せられています。

この一歩が、後に大きな一歩へとつながっていくのです。皆さんの協力が必要です。

☆受講したいと思ったら

5名程度のグループから、ごなただでも申し込みいただけます。受講時間は2時間程度です。地域包括支援センター（☎79-0802）へお電話ください。お待ちしております。

相談所の紹介

お困りのこと、もしくはご近所さんで「あれっ?」と思われることなどがあれば、気軽に相談ください。

- 香芝市地域包括支援センター
(総合福祉センター内) ☎79-0802
- 在宅介護支援センターあつるハウス
(関屋北5-11-1) ☎77-2642
- 在宅介護支援センター大和園白鳳
(尼寺594-2) ☎79-5500



おわりに

「認知症は自覚がない」と思われがちですが、本人も「何かおかしい」と症状に気づいています。市内にあるグループホームの職員から、認知症のかたが「私な、こんなふうになりたくてなつたんじゃないんやで。何でかわからんねん」と話をされていたと聞き、記憶はとぎれとぎれになつても、認知症になつた悲しみや不安に苦しんでおられるのだと感じました。一人でも多くのかたに、このような気持ちを理解してもらい、支援していただけるよう、地域包括支援センターでは、今後も取り組みを進めていきます。

「しごと」が「ひと」を呼び

「ひと」が「しごと」を呼び込む

市政トピックス

新たに動いた商工業振興への取り組み

本市では、市内商工業の活性化を新たな成長エンジンとして、都市としての成長発展を図るために、今年度も新しい取り組みを進めてきました。本市の発展に向け、ともに歩みを進める皆さんの声とともに紹介します。

◆問合先 市役所商工振興課 ☎内線254・255

産学連携促進事業

「産学連携促進事業」は、「企業（産）のニーズと「大学」（学）の持つ知的資源を結びつけ、企業の持つ経営課題の解決、新商品の開発などを支援する事業です。現在それぞれの企業が各大学と連携し取り組みを進めています。その中で現在進行中のプロジェクトを紹介します。

株式会社メイハン

大阪樟蔭女子大学
心理学部心理学科・児童学部児童学科

新型スマートフォンのケースの作成に取り組んでいます。

女子学生の視点から、新たなデザインや、あるとうれしい機能について、提案しています。現在、その提案の中で商品化が可能なものを選考やディスプレイーションを進めています。

株式会社メイハン 総務課岩本さん

消費者―女子学生の立場として「固定観念にとらわれない感性」を感じる事ができました。他社との差別化を企業課題として掲げている弊社としては、とても新鮮で斬新な意見をいただきました。その貴重なアイデアを生かし、現在一つの形としてまとまりつつあります。今後の新たな展開に大いに期待しております。

杉山ニット工業

大阪樟蔭女子大学
学芸学部ライフプランニング学科

新たなデザイン、販路を狙った靴下についてディスプレイーションを進めています。

杉山ニット工業 杉山代表

学生の熱意とわれわれには思いつかない、特に、女性ならではの発想には驚かされます。是非、学生のアイデアを商品に結び付けていきたいと考えています。

VOICE

大阪樟蔭女子大学 加藤ゼミ高木さん
直接業界の事情に触れ、実践的な学びができるのでやりがいがあります。

VOICE

「女子学生が考えた将来「私が住みたい家」と題し、女子学生の意見を交えながら1棟設計中で、平成27年度夏〜秋に分譲する予定です。

株式会社垣本ハウジング

大阪樟蔭女子大学

吉村化成株式会社

畿央大学
健康科学部人間環境デザイン学科

「ユニバーサルデザインのプラスチック容器」というテーマで、新たなデザイン・用途のプラスチック容器について学生の視点を交えて企画会議を開催しています。



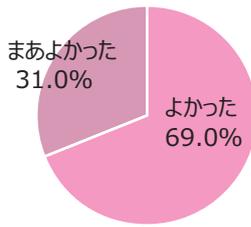
かしば産業展事業

市内企業の情報発信と企業間の交流、それを通して、地域全体の活性化に結びつけることを目的に2月15日(日)に開催しました。
 なお、当日の様子は、10ページをご覧ください。

VOICE 出展企業

- ・ 来場者に会社名や商品を知っていただくことができた。
- ・ 初開催でしたが、多くの来場者があり、良かった。
- ・ 他企業との横のつながり、広がりができた。
- ・ お客様の生の声をいただく機会となり、本当に良かった。
- ・ 徐々に規模を拡大し、市全体の企業などが参加できるイベントになるよう期待している。

Q. 出展した感想を教えてください。(回答数42社)

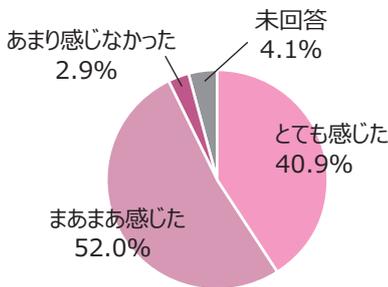


“よくなかった”の回答はありませんでした！

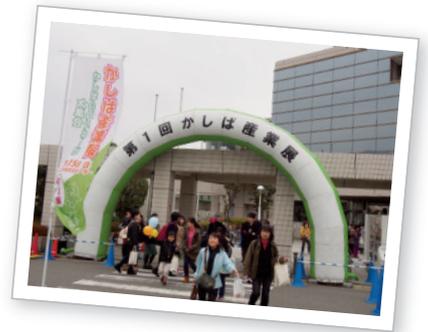
VOICE 来場者

- ・ いろいろな企業のことを知ることができておもしろかった。
- ・ 香芝市にはたくさんさんの企業があることが分かった。
- ・ より多くの企業の話を知りたい。
- ・ 香芝の観光、グルメのPRを盛大にやってほしい。
- ・ 来年は、さらにバージョンアップしてほしい。
- ・ もっと香芝市の魅力をアピールして欲しい。

Q. 香芝市の産業・企業の魅力を感じることはできましたか？(回答数171人)



9割以上のかたに魅力を感じていただきました。



中小企業設備 投資促進事業

中小企業が新事業を行うことにより、技術力の向上、競争力の強化を目指しています。そのため市内の中小企業が設備投資を行った場合に市が補助金を支給する制度を創設しました。

現在、5つの企業から申請があり、それぞれの企業で、新たな設備を導入し、競争力の強化への取り組みが進められています。「この補助金が、新たな設備投資のきっかけになりました」という企業の声も聞かれます。

創業促進事業

県内唯一の認定

本市は、奈良県で唯一、産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」の認定を国から受けています。これにより、本市で創業する場合には、中小企業庁が公募中の「創業・第二創業促進補助金(最大200万円)」において、審査の際に加点されるなどのメリットがあります。

また、今後も市独自の創業者向け事業を拡充していきます。

さらなる発展に向けて

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む「まち・ひと・しごと創生」が国の政策として本格的に進められようとしています。地方では、「しごと」づくりによる新たな雇用の創出を目指して、地域産業の強化に取り組むことが求められています。

本市は、今まで「住む都市」として発展してきましたが、今後は、まさに「住む」だけでなく「働く」「訪れる」という要素が必要です。「まち・ひと・しごと創生」と連動し本市に新たな活気を生み出すための取り組みを進めていかなければなりません。平成27年度には、今回紹介した事業をさらにパワーアップし、商工業振興への取り組みを充実させていきます。

商工業振興への取り組みは、ホームページまたはFace-bookで更新していきます。

カッシーの活躍にも
ご期待を☆





▲たくさん企業が連なるブースコーナー



▲各ブースで商品の紹介やPR

そのほかにも、地場産品の販売、ガラス彫刻などの体験コーナーをはじめ、飲食ブース、子ども向けイベントや産学連携の事例発表など事業所向けのイベントも行われました。

来場者からは「香芝にこんなにたくさん企業があるんだ」「この企業はこんなことしているんだ」などと驚きの声がかれました。

2月15日(日)、ふたかみ文化センターで「かしば産業展」を初開催し、約3,000人が来場されました。当日は市内の産業の魅力を広く知ってもらうために、市内企業を中心に63ブースの出展があり、各ブースやステージで自社のPRが行われました。

かしばのいいね！が大集合
かしば産業展初開催！



▲圧巻のダブルダッチで会場を盛り上げるチーム「ブランチ」



▲ボランティアレポーターとして参加の河合さん親子。会場の様子を写真に撮り、レポートしました。
(記事は市ホームページで紹介予定)



▲「いらっやいませ」と大きな声で接客。出展企業ブースで子どもたちがお仕事体験



知りたい 学びたい みんなといっしょに 社会教育学級生大会

2月17日(火)、ふたかみ文化センターで社会教育学級生大会を開催しました。

社会教育学級は大人のための学習活動の場で、本市では地域高齢者・女性・家庭教育の3つの分野で14学級が日々学習を深めています。

舞台では、「人と出会い、学ぶことで成長できた。また、知識が深まったことで食卓での話題が広がり、家族の笑顔が増えた」など、感想を交えながら学習活動や成果を披露し、学びの輪を広げました。



桃の節句をみんなで楽しく おひなさまのつどい

10組の親子が集まり、2月27日(金)総合福祉センターで、一足早いひなまつりを開催しました。

みんなで、歌を歌ったり、ふれあい遊びをしたり、子どもたちはのびのびと楽しんでいました。最後は、ひな飾り作りです。子どもたちは、お母さんに手伝ってもらいながら夢中になって作りました。完成したひな飾りに「かわいくできた」と喜び、「家に飾ってみんなに見てもらいましょうね」と親子で楽しそうに話していました。

おもちつきで楽しく交流 障がい児者もちつき大会

2月14日(土)、総合福祉センターでもちつき大会が開催され、約380人が参加しました。この催しは香芝市身体障害者福祉協会の主催によるもので、障がい児者の社会参加と地域交流の場として毎年開催されています。

会場には威勢のいい掛け声と、もちをつく音が鳴り響き、やわらかなもちが次々とつきあがりました。参加者はきな粉・しょうゆ・ぜんざいで味付けされたもちをほおばり、親睦を深めました。



かしばの街のヒトだもの かしば女性会議設立20周年

4人からスタートした「かしば女性会議」も、今では40人がメンバーとなり、男女共同参画のまちづくりに向けた活動が続いています。

3月8日(日)、ふたかみ文化センターで開催された記念事業では、講演会や「Let's start up! 今日ここから始めよう!」と題したシンポジウムが行われました。

鈴木知英子代表は「20年の足跡を今振り返り、今日の反省を明日の指針に、これからも活動を続けていきましょう」と、会場の皆さんに力強く呼びかけました。



だまされないで！

あなたを狙う悪質商法

事例で学ぶ予防法！の巻



◆問合せ先 市役所商工振興課 内線254・255

「自分はだまされない」と思っている、相手はセールスのプロ、だましのプロです。甘い言葉や笑顔、ときには泣き落としといった巧妙な手口で契約させようとしています。

それらの悪質商法の手口と対処法のいくつかを紹介します。事例を知り、被害に遭わないように備えましょう。

その2 送り付け商法 (ネガティブオプション)

商品の購入の申し込みをしていないのに一方的に商品を送り付け、送り付けられた人がその商品を購入しない旨の通知や返品をしないと、購入の意思があると決めつけて代金の請求をする販売方法です。主に健康食品・本・雑誌などが商品として使われます。

商品を使用しない！代金を払わない！

一方的に送り付けられただけでは、代金の支払いも返送も必要ありません。「特定商取引法」に基づき、商品が送られてきた日から14日間(引き取りを業者に請求したときは、その日から7日間)を経過すれば自由に処分できます。

代金引換で届いた場合は、一旦「受取保留」にし、誰も注文していないことがわかった場合は「受取拒否」をしましょう。

その1 点検商法

業者が、屋根・床下・排水管・消火器などを「無料で点検します」と訪問してきます。そして「不具合があります。そのまま放っておくと危険です。今なら特別に安価で直します」などと不安をあおり、工事契約や商品・サービスの購入を迫ります。

すぐに契約をしない！

業者が不安をあおることを言ったり契約を急かしても、すぐに契約せず、信頼のおける業者に見てもらい、本当に工事が必要かどうかを確認しましょう。また工事を依頼するときは、複数の業者から見積もりを取ってから決めましょう。

もし契約をしてしまっても、契約日から8日以内ならば、クーリング・オフ(契約の解除)ができます。

だまされやすさ 心理チェック

- ① 自分の周りにあまり悪い人はいないと思う
- ② 相手に悪いので人の話を一生懸命聞くほうだ
- ③ たまたま運の悪い人がトラブルにあうのだと思う
- ④ 知人から「効いた」「良かった」と聞くと、やってみようと思う
- ⑤ 有名人や肩書きのある人の言うことはつい信用してしまう
- ⑥ 人からすすめられると断らないほうだ
- ⑦ 迷惑をかけたくないので家族にも黙っていることがある

やってみよう！

- ⑧ 身近に相談できる人があまりいない
- ⑨ しっかり者だと思われたい

①～③にチェックをした人 → トラブルに対して危機意識が薄い傾向があります。

④～⑥にチェックをした人 → だまされているのに気が付かない傾向があります。

⑦～⑨にチェックをした人 → だまされたときに一人で抱え込んでしまう傾向があります。

出典：消費者庁発行「高齢者の消費者トラブル 見守りガイドブック」

こんなトラブルも増えています！

悪質な 特定継続的役務提供

特定継続的役務提供には、

- ・エステ
- ・外国語会話教室
- ・パソコン教室
- ・学習塾
- ・家庭教師
- ・結婚相手紹介サービス

の6つが指定されています。(ただし、契約金額が5万円以上で、契約期間がエステは1か月以上、その他は2か月以上のもの)

当初の説明と実際のものが異なる、中途解約を認めない、法外な解約手数料を請求される、などといったトラブルが増加しています。

長期契約は慎重に！

特定商取引法により、理由を問わない中途解約権が保障されています。また、業者が請求できる解約手数料の上限も規制されています。

役務の種類によって解約手数料の上限が異なります。概要は下表のとおりです。

◆特定継続的役務提供の解約手数料の上限

役務の種類	サービス利用前	サービス利用後
エステ	2万円	未使用サービス料金の1割、もしくは2万円のいずれか少ない金額
外国語会話教室	1万5千円	未使用サービス料金の2割、もしくは5万円のいずれか少ない金額
パソコン教室	1万5千円	未使用サービス料金の2割、もしくは5万円のいずれか少ない金額
学習塾	1万1千円	2万円、もしくは月謝相当額のいずれか少ない金額
家庭教師	2万円	5万円、もしくは月謝相当額のいずれか少ない金額
結婚相手紹介サービス	3万円	未使用サービス料金の2割、もしくは2万円のいずれか少ない金額

その3 もうかります商法 (利殖商法)

超低金利時代を背景に、高配当や高利回りをうたった詐欺的な投資話や、ハイリスクハイリターン金融商品による被害が増えています。

それらの取り引きの1つに「未公開株取引」があります。未公開株とは、証券取引所や店頭で上場していない株式のことで、上場されると初値が購入価格より高くなる場合がありますが、株式を発行する企業が倒産するリスクもあります。

「必ずもうかる」はウソ！

この手の勧誘を受けたら、初めからはっきりと断りましょう。また、仕組みなどを理解できない商品は契約しないようにしましょう。

株式を販売できるのは金融庁に登録した証券会社などや、株式を発行している企業だけです。登録業者は社名中に「証券」という文字が入っています。販売会社にこの文字があるかどうかを確認し、無登録業者との取り引きは避けましょう。

☆最近の窓口

- ・海外商品先物取引
- ・環境問題に取り組む会社の社債の購入
- ・再生可能エネルギーの開発会社への出資

など、さまざまな投資話があります。

元本保証や高利回り、高配当をうたうのが特徴です。これらはいずれも商品自体が法律の要件を満たさない、詐欺まがいの金融商品です。

困ったときは、相談しましょう

香芝市消費生活相談(窓口・電話)

- ◆日時 毎週火・水・金曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆場所 商工振興課(市役所2階)
- ◆電話 ☎76-2001(内線250)

広陵町消費生活相談(窓口・電話)

- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆場所 さわかかホール(広陵町大字笠161-2)
- ◆電話 ☎55-1001

消費者庁「消費者ホットライン」(電話)

- ◆電話 ☎0570-064-370 守ろうよ、みんなを!
- ◆時間 午前10時～正午 午後1時～4時
- *土・日・祝日(年末年始を除く)でもつながります。

香芝消費生活相談出前講座(講座)

- 消費者トラブルに関する出前講座です。
- ◆申込・問合せ先 香芝くらしの安全安心サポーター会 ☎76-5475

☆1人で悩まず、あきらめず一緒に解決☆

地域をつなぐメロディー

スプリングコンサート



下田小学校金管クラブ

中学生の演奏がとても上手でした。一緒に演奏してみて、楽しかったです。練習では、中学生のお兄さんやお姉さんは、教え方も優しく上手でした。



部長 野村咲花さん



副部長 池田朱蘭さん

スプリングコンサートを終えて

小学生と一緒に演奏してみて、中学校とは違った雰囲気でも、楽しくできました。人に教えるのは難しいけど、小学生が喜んでくれていたらうれしいです。小学生に教えることで自分の演奏を見直す機会にもなりました。



部長 畑崎こころさん

香芝中学校吹奏楽部

コンサート前日
最後の小・中学校の合同練習。総仕上げです。小学生は「難しい」「明日、緊張すること少し不安げな表情。各パートに分かれ、中学生が小学生を指導します。「手を温めるように息を吹くんやで」とたとえを使ってアドバイスをしたり、足踏みや手拍子をしてリズムを覚えるように指導していました。「どう言うたらいいんやろ」などと悩みながらも、一生懸命小学生を指導する中学生。その言葉を必死に聞き、

3月8日(日)、下田小学校の体育館から美しい音色が聞こえてきました。下田小学校金管クラブと香芝中学校吹奏楽部によるスプリングコンサートです。昨年に引き続き開催されたこのコンサートの大きな目的は、保護者や地域のかたを招き、子どもたち・地域・学校をつなげることです。

コンサート本番
多くの保護者や地域のかたが集まり、観客席をいっぱいになりました。下田小学校金管クラブの元気な演奏で始まり、次に小・中学校の合同演奏。80人を超える演奏は大迫力です。そして、香芝中学校吹奏楽部による演奏。さまざまなジャンルの曲を披露しました。
両校ともに熱のこもった演奏に、観客席は、笑顔と拍手喝采。会場が一体となりました。

実践する小学生。最初は合わなかった音も練習を重ねるごとに美しい旋律を奏で、小学生の表情にも笑顔が見えてきました。
香芝中学校吹奏楽部顧問の本村先生は、「気持ち合合わせること」が一番大切だと子どもたちに話していました。



同居を 支えてくれる人

高垣米弘さん

私の家族は、祖父、父母、妻、子ども2人の4世代が同居する7人家族です。同居って面倒くさく思えるかもしれませんが、意外とメリットもあるんですよ。

①子どもの面倒を 見てもらえる

見てもらえる

②世間の付き合いやしきたり、 マナーなどを教えてもらえる (私が子どもなもので…)

③7人まとめて 家計がおトク♪

などなど、他にも助けてもらっていることが山ほどあります。子どもができてからつくづく感じるようになりました。

でも、この同居を支えてくれている一番の功労者は、祖父でも父母でもなく、妻だと思えます。



見ず知らずの地に嫁いで来たら、この大家族。料理は大変だわ、同居で気は遣うわ、大変だったと思います。男は仕事を終えて家に帰ると何もませんが、女性の皆さんは「年中無休、朝起きてから夜寝るまで全てが仕事」のような感があります。

何年後かに捨てられないように、手伝えることからコツコツと…いや、邪魔にならないように見守っていてあげようかなあ。

……
次回は中村さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ①

工業統計調査は、従業員4人以上の事業所を対象に、毎年行われています。平成24年の調査では、香芝市の事業所数合計は107で、そのうち「繊維工業品」関係の事業所が24と最も多く、続いて「プラスチック製品」が17事業所、「金属製品」「生産用機械器具」が、それぞれ10事業所という結果となっています。

☆編集後記☆

今回の特集には、たくさんのかたが協力してくださいました。特に、ご家族には勇気のいることだったと思います。皆さんの気持ちを無駄にはいけない、そう思いながら作成にあたりました。この特集が、誰かの心の杖となるきっかけになってほしいという気持ちでいっぱいです。また、表紙・記事中の写真は、愛の家グループホーム香芝とグループホームてのひらの皆さんに協力していただきました。カメラに向かってすてきな笑顔を本当にありがとうございました。

(よっしー)

パパッと簡単 朝ご飯♪

あったかい
スープde朝食!

No.24

じゃがいもとねぎの とろとろスープ



きのこ類は水で洗わないこと。汚れているときは、キッチンペーパーでふいてくださいね!(1人分41kcal)

【材料(2人分)】

じゃがいも…80g きぬさや…4枚
長ねぎ…30g だし汁…225ml
しめじ…40g 塩…小さじ1/4

【作り方】

- ①じゃがいもは皮をむき、薄めのいちょう切りにする。長ねぎは小口切り、しめじは石づきを取って半分に切る。きぬさやはすじを取り、斜めに半分に切る。
- ②鍋にだし汁とじゃがいもを入れて火にかける。沸騰したら長ねぎとしめじを加え、じゃがいもがやわらかくなるまで5~7分煮る。
- ③へらでじゃがいもをつぶすようにして、塩で調味する。きぬさやを加え火を止める。

*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。

☎76-2001(内線304)

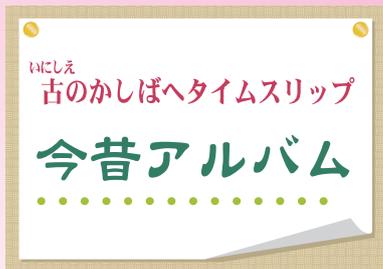


現在のようす

下田橋付近
(下田東2丁目)

平成14年
(2002年)

畑山さん(下田西)提供



* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。
* 広告掲載の申込みや問い合わせは、株式会社 奈良新聞企画(☎0742-34-6066)へ

この用紙は再生紙を使用しています。
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

